

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年09月06日

計画の名称	鈴鹿市における安全、安心、快適な暮らしの実現（防災・安全）（重点計画）														
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	鈴鹿市														
計画の目標	下水道整備をすることにより、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な生活環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		5,583	A	5,583	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初		R9末
1	下水道整備により都市浸水対策達成率(1/10降雨確率)を32.5%（R5）から33.2%（R9)に向上させ、浸水被害を軽減する。			
	下水道による都市浸水対策達成率（%）	32%	%	33%
	浸水対策完了済み面積（ha）/浸水対策全体計画面積（ha）			
2	ストックマネジメント計画に基づき雨水ポンプ場、雨水貯留池及び雨水調整池の機能障害発生リスクの改善率を81.5%（R5)から100%（R9)に向上させ、健全度を適正な水準で維持する。			
	雨水ポンプ場及び雨水貯留池等の機能障害発生リスクの改善率（%）	81%	%	100%
	ストックマネジメント計画に基づく改築更新を必要としない資産数/対象資産数			
3	地震時におけるポンプ場の排水機能確保率を66.7%（R5）から100%（R9)に向上させ、地震時の排水機能を確保する。			
	地震時におけるポンプ場の排水機能確保率（%）	66%	%	100%
	耐震対策が完了した雨水ポンプ場（箇所）/雨水ポンプ場（箇所）			
4	総合地震対策計画で計画された施設のマンホールトイレ整備率を91.7%（R5）から100%（R9)にし、大規模災害時の公衆衛生を確保する。			
	マンホールトイレ整備率（%）	91%	%	100%
	マンホールトイレ設置済施設（箇所）/総合地震対策計画で計画されたマンホールトイレ設置施設（箇所）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	金沢排水区（雨水幹線） （浸水対策）	U13000×3500 L=550m	鈴鹿市	■	■	■	■	■	815		－
	A07-002	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	道伯南部排水区（雨水幹線） （浸水対策）	U3600×1600 L=440m	鈴鹿市	■	■	■	■	■	260		－
	A07-003	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	長太中央排水区（雨水幹線） （浸水対策）	U1800×1000 L=220m	鈴鹿市	■	■	■	■	■	108		－
	A07-004	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	一ノ宮中央第2排水区（ 雨水幹線）（浸水対策）	U1800×800 L=180m	鈴鹿市	■	■				60		－
	A07-005	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	磯山排水区（雨水幹線） （浸水対策）	U1800×1900, □1400×1400 L=480m	鈴鹿市		■	■	■	■	247		－
A07-006	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	小山排水区（雨水幹線） （浸水対策）	U600×500 L=160m	鈴鹿市	■	■				10		－	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	十宮須賀排水区（雨水幹 線）（浸水対策）	U4100×1000m L=430m	鈴鹿市	■	■	■	■	■	242		－
	A07-008	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	下箕田北部排水区（雨水 幹線）（浸水対策）	U1200×800 L=640m	鈴鹿市	■	■	■	■	■	192		－
	A07-009	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	池田第 1 排水区（雨水幹 線）（浸水対策）	U450×450 L=110m	鈴鹿市	■	■	■	■	■	14		－
	A07-010	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	安塚南部第 1 排水区（雨 水幹線）（浸水対策）	U3100×1400 L=500m 雨水調 整池一式	鈴鹿市	■	■	■	■	■	1,000		－
A07-011	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	ポンプ 場	新設	白子中央排水区（ポンプ 場）（浸水対策）	ポンプ場建設 一式	鈴鹿市	■	■	■	■	■	1,145		－	
A07-012	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	下箕田南部第1排水区（雨 水幹線）（浸水対策）	U2100×1000 L=700m	鈴鹿市	■	■	■	■	■	180		－	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-013	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	稲生中央第2排水区（雨水 幹線）（浸水対策）	U1600×1200 L=120m	鈴鹿市	■	■	■	■		45		－
	A07-014	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	ひばりが丘排水区（雨水 幹線）（浸水対策）	□1300×1200 L=100m	鈴鹿市	■	■	■	■	■	50		－
	A07-015	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	中箕田排水区（雨水幹線 ）（浸水対策）	U2300×600 L=200m	鈴鹿市	■	■	■	■	■	290		－
	A07-016	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	平田北部第 1 排水区（雨 水幹線）（浸水対策）	□1500×1100 L=30m	鈴鹿市	■	■	■	■		60		－
	A07-017	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	ポンプ 場	改築	江島雨水ポンプ場（総合 地震対策）	耐震補強工（流入渠，放流渠 ，分水人孔）	鈴鹿市	■	■	■			182		策定済
A07-018	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 污水）	新設	マンホールトイレ整備（ 総合地震対策）	Φ200 下部整備 2箇所（1 2基）	鈴鹿市		■				12		策定済	

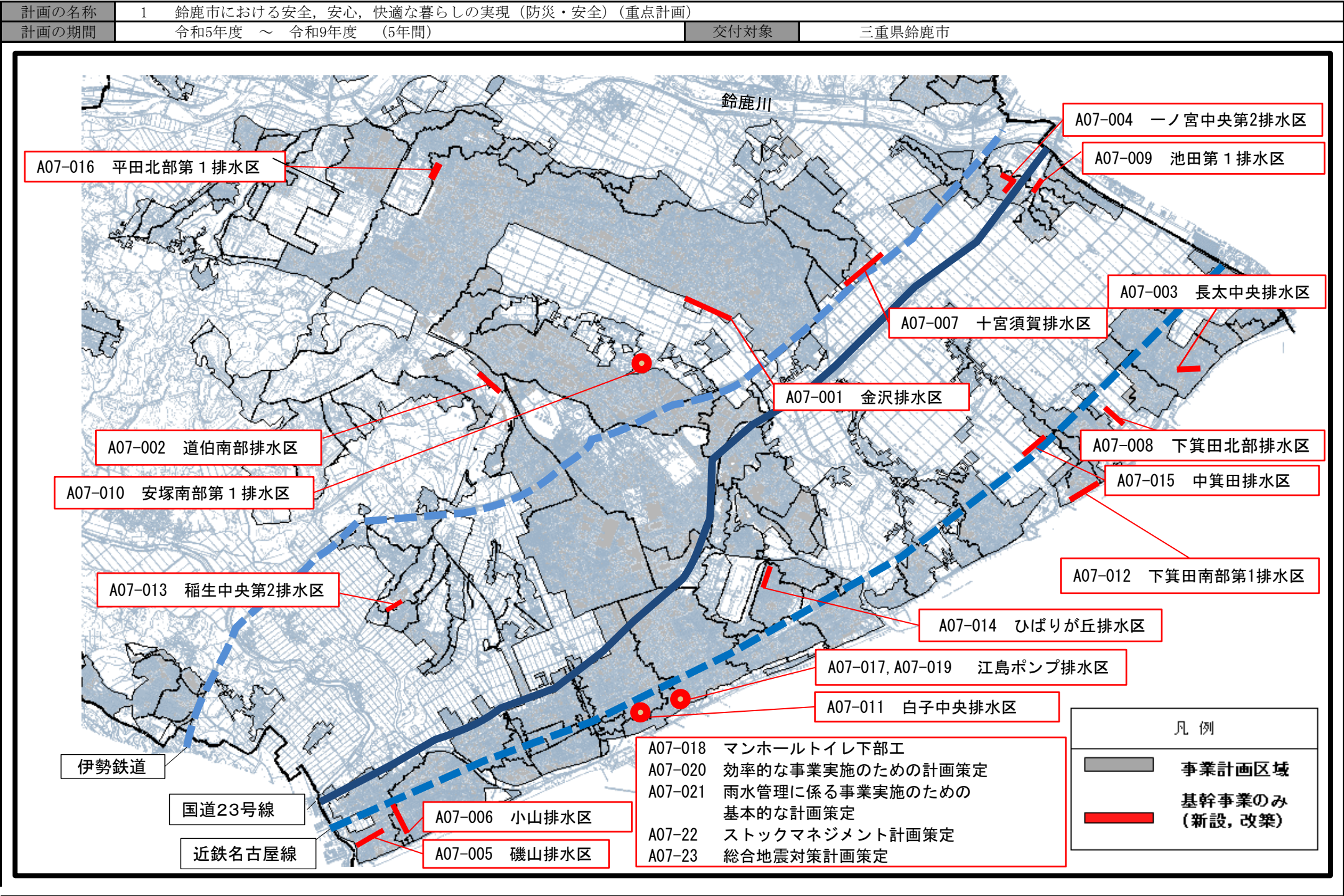
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-019	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	ポンプ 場	改築	江島雨水ポンプ場外2施設（ストックマネジメント計画）	改築工(電気設備，機械設備)一式	鈴鹿市	■	■	■	■	■	479		策定済
	A07-020	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	効率的な事業実施のための計画策定	計画策定 一式	鈴鹿市		■	■			20		－
	A07-021	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	新設	雨水管理に係る事業実施のための基本的な計画策定	検討資料作成 N＝一式	鈴鹿市	■	■				92		－
	A07-022	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	管渠（ 雨水）	改築	ストックマネジメント計画策定	計画策定、調査、点検	鈴鹿市			■	■	■	60		－
											小計						5,563		
水道・下水道事業	A07-023	下水道	一般	鈴鹿市	直接	鈴鹿市	ポンプ 場	改築	総合地震対策計画策定	計画策定	鈴鹿市			■			20		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						20		
											合計						5,583		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	390				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	390				
前年度からの繰越額 (d)	323				
支払済額 (e)	486				
翌年度繰越額 (f)	227				
うち未契約繰越額(g)	65				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	9.11				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					



事前評価チェックシート

計画の名称： 鈴鹿市における安全、安心、快適な暮らしの実現（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性	
1) 上位計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
2) 流域関連鈴鹿市公共下水道事業計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
3) 関連する他事業の計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
4) 各種事業計画が策定され、適合している。	○
I. 目標の妥当性	
5) 各種法令（都市計画法、下水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性	
地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量式指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②事業の効果	
II. 計画の効果・効率性	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
2) 他の事業との連携等による相乗効果が得られるものとなっている。	○

[illegible]